



## 那須塩原・リンツ

### 日本オーストリア友好150周年記念 アイ・アム・フロム・オーストリア



ラインハルト・フェンドリッヒ  
(作曲家) ●Marcel Brell

自己紹介で使うフレーズです。しかし、オーストリア人がそのフレーズを聞くと、懐かしくなります。なぜなら、多くのオーストリア人は、「愛国心」をあまり表に出しません。家にオーストリアの国旗を飾ったり、自慢したりすることは、少し恥ずかしいことだと感じています。オーストリアには、良いところがたくさんありますが、第二次世界大戦のホロコーストなどの過去の罪や現在のオーストリアの良くないところばかりを意識しがちで、母国に対する気持ちは、複雑な気持ちが入りまじっています。

その気持ちをうまく表現している曲が、「I am from Austria」です。オーストリアの第二の国歌

「I am from Austria」は、訳すと、「オーストリア出身です」

これは、

とも呼ばれています。作曲家のラインハルト・フェンドリッヒ氏は、「アウストロ・ポップ」の代表的な歌手です。アウストロ・ポップは、オーストリア原産の全てのポップですが、特に、オーストリアの方言や話し言葉を使った歌詞の曲が当てはまります。様々なスタイルがあり、歌手もたくさんいますが、私の個人的なおすすめは、とてもカッコいいFalco (ファルコ)、各曲にそれぞれの感情が込められているS.T.S. (エス・テ・エス)、民族音楽とロックをうまく混ぜた Hubert von Goisern (フーバート・フォン・ゴイセルン) とリンツ市出身の Christina Stürmer (クリスティーナ・シュテウルマー) です。日本ではオーストリアの現代音楽を聴く機会は少ないと思いますが、今年の日澳友好150周年に合わせて、宝塚歌劇団がフェンドリッヒ氏の曲を使ったミュージカル「I am from Austria—故郷 (ふるさと) は甘き調べ」を2019年11月29日～12月28日に、東京で上演します。オーストリアでとても人気のミュージカル「エリザベート」なども、長年上演しています。日本オーストリア友好150周年の機会に、ぜひオーストリア文化に触れてみて下さい。

## リンツ市情報：「クリッペ」巡り



リンツ城にある博物館で展示しているクリッペ  
(リンツ市の街並み)



イエスは、家畜小屋で生まれたと言われています。その時にはベッドがなかったため、代わりに、生まれたばかりの赤ちゃんのイエスをわらが入った「クリッペ」(牛や馬のえさを入れるおけ)に寝かしました。オーストリアでは、イエスの誕生を祝うクリスマスの季節に、「クリッペ」に寝ている赤ちゃんと両親のシーンを表す作品をよく飾ります。イエス、マリアとヨセフの「聖家族」の人形を小さい牛小屋の中に置いて飾りますが、飾りそのものも「クリッペ」と呼びます。聖家族以外に、天使、牧師、尋ねに来た三人の王様、牛や牛小屋の周辺の風景を含めたクリッペもあります。リンツ市では、クリスマスの季節になると博物館、クリスマスマーケットや教会で、特に大きく華やかなクリッペが飾ってあります。クリッペ巡りは楽しくておすすめです。

## 那須塩原・リンツ

### あの人：オーストリアのトライアスロン選手

那須塩原市は、2020年東京オリンピック・パラリンピックの際の、オーストリアのホストタウンです。2019年8月15日と16日に東京で開催された、2020年東京五輪のテスト大会に向けた事前キャンプを行い、オーストリアのトライアスリートのアロイス選手、ルカス選手とサラ選手が那須塩原市でトレーニングをしました。皆さんに、インタビューをしました。



名前: アロイス「ルイス」  
名字: クナブル  
年齢: 27

**那須塩原** ずっと前から、日本のファンでした。私のスポンサーのゴールドウインのおかげで、トライアスロン以外にも日本の自然と人を知ることができました。那須塩原市は、私たちのために温かい歓迎で、全力を尽くし、無理なことにも、優しく対応して下さいました。

**プレ大会** この大会は、シーズンの大切な大会でした。そのために、十分にトレーニングをしてきました。そこで、私が実力を発揮でき、オリンピック大会のコースで良い結果を出せたことは、満足です。大会の取組は最高であり、日本の現地チームスタッフは、とても完璧で気遣いのある仕事をしてくれました。コースは、険しく、猛暑対策は、来年の大会に向けてかならず考慮しなくてははいけません。8月29日～9月1日は、このシーズンの大きい大会の最終決戦でした。ローザンヌ・トライアスロンです。私はトップ10に入って満足しています。そのため、今は、ゆったりとした気分で大会のない休日を過ごすことができます。来年の目標は、オリンピック大会です。すべてのシーズンが、オリンピック向けの準備になります。オリンピックで実力を発揮できるといいですね！

**那須塩原** 日本は、特別な国だと思います。美しい自然があります。しかし、東京は都会ですが、とても美しく、優しく、そして特に清潔です。那須塩原市で、一番思い出に残った印象は、皆さんの優しさとおもてなしでした。

残念ですが、今回はレースとトレーニングに集中したため、那須塩原市をゆっくり巡ることはできませんでした。しかし、国立公園へのトリップは夢のようで素晴らしかったです。この素晴らしい自然、ゆったりした雰囲気が大好きで、別れ際に食べたチーズケーキはとてもおいしく、夢のようでした。

**プレ大会** 今回の大会は、コース、気候と周りの環境等を試し、知ることができ、良かったです。大会の主催者、サポーターとボランティアの皆さんに感謝しています。今の最も重要な目標は、オリンピックへの資格を得ることです。他の目標は、日頃のトレーニングをすること、ケガをしないこと、健康を保つことと、世界のトップ選手の一人になることです。



名前: サラ  
名字: ヴィリチ  
年齢: 27



名前: ルカス  
名字: ホラウス  
年齢: 33

**那須塩原** 今年は、以前よりも、時間が取れたので、那須塩原市を更によく知ることが出来ました。おかげで、この地域を探検することができ、オーストリアとかなり違う、素敵な風景の印象を受けました。特に、近くの国立公園は気に入りました。那須塩原滞在中にもっとも印象に残っていることは、食事が美味しかったことです。そして接待もとても良かったです。

**プレ大会** 東京のプレ大会では、ポジティブな印象と経験がたくさんできましたが、鼻を骨折したため、今回のレースはまだベストではなかったです。しかし、自分が猛暑の天気にもうまく対応が出来ることが分かったので、来年に向けて前向きに考えています。しかし、まずは、2020年5月までのオリンピックの出場資格取得期間中に、現在オーストリアが得られる出場枠を守ることが、一番大切なことです。

# 那須塩原・リンツ

お台場のプレ大会で良い成績を残しました:

ルイス・クナブル: 12位  
ルカス・ホラウス: 24位  
サラ・ヴィリチ: 34位

直接会場に来た選手:

リサ・ペルテラー: 21位  
ユリア・ハウザー: 47位



那須塩原の市民との交流会 (2019年8月9日)

## 生き生きとした姉妹都市関係

### JAPAN-AUSTRIA 1869-2019 日本オーストリア友好 150年事業 **オーストリア・フェスタ** in Nagashikobara



#### ファッション

オーストリア民族衣装体験コーナー

日奥友好150周年を記念し、10月6日にオーストリア・フェスタを行いました。本市とオーストリアリンツ市とは、姉妹都市を締結しています。オーストリアの文化と雰囲気を体験できるブースがたくさんありました!

ニクラス・サルム＝ライフアーシャイト氏(オーストリア在住、青木周蔵の子孫)が出席して、フェスタを盛り上げてくださいました!



リンツ市名物「リンツアートルテ」  
オーストリア風ホットドック  
お肉を煮込んだ「グラージュ」の試食は、大人気。



**音楽** アルプホルン、弦楽四重奏団、合唱団の演奏



**スポーツ** 東京五輪に向けてオーストリアのホストタウン事業の展示



**大活躍** オーストリアへ中学生海外派遣経験のある高校生や大学生がボランティアとして大活躍しました。

# 那須塩原・リンツ

## 作ってみましょう！ ☆ 花の冠 (かんむり)

オーストリアでは、女性が結婚式や初聖体[カトリック教で、ミサの時に初めて神聖にしたホスチア(特殊なウエハース)を受ける式]などで、花の冠をかぶる習慣があります。民族衣装に合わせて、夏のフェスティバルにかぶることもあり、最近とても流行っています。今回のオーストリア・フェスタに合わせて、作ってみました。造花約15~21本を短く切り、付ける順番を決めます。針金約90cmを切って、円の形にして、はじっこ同士をねじります。ねじったところを基準にして、円の反対側をねじります。半円形にして、2つの端に小さい輪を残します。一番大きな花を真ん中に付け、花や葉っぱを順番で、茎を針金で巻いて半輪に付けます。ホットボンドなどで、針金の半輪沿いに、リボンを付けます。最後に、端に残した輪に、リボンを結びます。



答えは下



Q:

那須塩原市はオーストリアのホストタウンとして、どんなスポーツの事前キャンプを行いましたか？

A: 水泳

B: セイリング

C: クライミング

D: トライアスロン

## 文化コーナー：クリスマスの夜は、歌います



クリスマスはオーストリアの最も華やかな祝祭日です。家庭の伝統的な過ごし方は次のようなものです。クリスマスツリーを飾ります。家族で食事をし、クッキーを食べます。お互いにプレゼントを渡します(子供の方は、クリスマスの天使のクリストキントが運んでくれます!)そして、クリスマスの歌を歌います。ドイツ語のクリスマスの歌はたくさんあります。特に音楽が詳しくない私でも、すぐに歌えるクリスマスの曲が10曲ほどあります。

オーストリア産の最も有名なクリスマスの歌は、皆さんもご存知だと思います。ドイツ語では「Stille Nacht, Heilige Nacht」と、日本語では、「きよしこの夜」と言います。昨年2018年は、「きよしこの夜」が生まれて200周年でした!

発行：那須塩原市役所企画部秘書課都市交流係

(担当：フロレンティーネ・ロンニガー)

事務局：〒325-8501 栃木県那須塩原市共壘社108-2

TEL: 0287-62-7324 FAX: 0287-63-1240

Eメール: f.ronniger@city.nasushiobara.lg.jp

FB: <https://www.facebook.com/nasushiobara.city.hisho/>

[www.city.nasushiobara.lg.jp/03/3740.html](http://www.city.nasushiobara.lg.jp/03/3740.html) (バックナンバー・ドイツ語・英語編)



フロレンティーネ・ロンニガー